



4月 園だより

静岡精華幼稚園

令和4年4月8日発行

令和4年度もよろしくお願いたします！

園長 熊谷 隆弘

本年度、幾田光男園長の後任として就任しました熊谷隆弘と申します。私は、令和4年3月まで2年間静岡市立竜南小学校長を勤めておりました。また、平成29年4月から5年間、小学校長（玉川小・竜南小）として精華幼稚園の学校関係者評価委員を務めさせていただく中で、精華幼稚園の素晴らしさを常に感じておりました。

これまで何度か精華幼稚園にお邪魔をさせていただきましたが、いつも園児たちは明るく元気に園庭で遊び、どの職員も優しく温かな表情で園児に接している姿が大変印象的でした。自分から私に挨拶をしてくれたり、にこにこ話しかけてくれたりする園児もたくさんいて、いつも嬉しい気持ちになったことを覚えています。

このように素敵な精華幼稚園で仕事をさせていただくことを誇りに思います。幼稚園教育に携わるのは初めてですが、保護者の皆様や子どもたち、地域の皆様の思いや願いを丁寧に受け止めながら、微力ですが真摯に精一杯務めさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

静岡精華幼稚園の「教育目標」「重点目標」「めざす子ども像」は次のとおりです。

【教育目標】

「ひとりだちする子」

【重点目標】

- ①経験・体験の幅の拡大
- ②人間関係調整力の伸長
- ③聞く態度・聞き取る力の育成

【めざす子ども像】

- ①自由遊びができる子に
- ②集団遊びができる子に
- ③園行事に楽しく参加する子に
- ④自分のことは自分でやれる子に
- ⑤美しくあいさつできる子に
- ⑥美しくお話できる子に
- ⑦好奇心や探究心を抱く子に

これらの目標やめざす姿の具現化に向けて、これまで精華幼稚園が積み重ねてきた教育水準を決して下げることがないように、保護者や地域の皆様と連携しながら、子どもたち一人ひとりを大切にしたいと考えております。

私の2つの願いです。

子どもたちは、「お友達が大好き」「おうちの人も大好き」「先生も大好き」。もちろん、「自分のことも大好き」。そんな子どもであってほしい。

精華幼稚園の職員は、いつも元気に、明るく、丁寧に子どもたちや保護者、地域の皆様に接する職員集団でありたい、と願っています。

最後に新型コロナウイルス感染症対策についてです。年度末から新年度にかけて、静岡市内の感染状況も収まる気配を見せていません。今後もコロナ禍での教育活動を余儀なくされますが、新年度スタートの時期は、お子様の意欲につながる大切な時期です。園の教育活動がより一層充実するよう、感染状況を見極めながら対応して参りたいと考えております。

保護者の皆様、地域の皆様には、感染拡大防止対策につきまして、最大限のご配慮をいただくとともに、本年度も静岡精華幼稚園に対するご理解、ご協力をよろしくお願い致します。